

再認証試験受験申請者用

◆ 受験申請書を送付する前にお読み下さい ◆

受験申請書の記入にあたり、見落としやすい事項(不備になりやすい事項)を下記にまとめました。不備事項があると受付ができない場合がありますので、申請書を送付する前に、この用紙をもとに申請内容をもう一度確認してください。ここでふれていない事項は必要に応じ記入してください。

■ 再認証試験(実技)受験地を記入していますか？
受験地は必ず日程表で確認してください。
(装置の持ち込みは関東のみとなります。)

■ 配筋探査技術者資格証に記載された個人コードを記入

受験期		年度		期	
JANDT (一社)日本非破壊検査工業会 資格試験センター					
申請日(西暦)： 年 月 日					
学科(一次試験受験地)	再認証再試験(実技)受験地	実技二次再試験使用装置(使用装置に1機ずつレ点を入れる)			
	関東	電磁波レーダ(工業会準備)	<input type="checkbox"/> 日本無線 NJJ-105	電磁誘導(工業会準備)	<input type="checkbox"/> ヒルティ PS200
		<input type="checkbox"/> 日本無線 NJF-200、200K	<input type="checkbox"/> Proceq GFS8000	<input type="checkbox"/> 計測技術サービス 鉄道	<input type="checkbox"/> ヒルティ PS250
		電磁波レーダ(特記)	<input type="checkbox"/> GSSI ミラナファミヤン SRF-EZ(LTY)E0	電磁誘導(特記)	<input type="checkbox"/> ヒルティ PS300
		<input type="checkbox"/> GSSI ミラナファミヤン SRF-EZ XT	<input type="checkbox"/> Proceq プロファナー630AI(650AI)	<input type="checkbox"/> エコーナバー(サンコウ) 331 7 SH, TH	
注) 関西・九州は装置の持ち込み不可 →					
個人コード(必ず記入ください)		性別	<input type="checkbox"/> 男	生年月日	年 月 日
受験者氏名フリガナ		性別	<input type="checkbox"/> 女	(西暦) 年 月 日 生 才	
受験者氏名		印			
勤務先フリガナ		フリガナ		事業所名	
勤務先名		フリガナ		事業所名	
職種(後者の番号を○で囲む)		1 診断・検査業		2 ゼネコン	
		3 建設工事業		4 設計・コンサルタント	
		5 その他			
勤務先住所		〒	TEL	FAX	
送付先住所		〒	TEL	FAX	
送付先名称		E-mail	(必須)		
送付先住所		〒	TEL	FAX	
所属部署名		担当者名			
再認証試験受験資格証明書					
コンクリート構造物の配筋探査技術者資格証		認証番号	NCA	有効期限	(西暦) 年 月 日
再認証試験合格種目証明書 前回までに受験した再認証試験で合格科目がある場合は、合格科目の受験は免除になりますので、必ず記入ください。					
種目		合格証番号		有効期限	(西暦) 年 月 日
種目		合格証番号		有効期限	(西暦) 年 月 日
コンクリート構造物の配筋探査技術者資格証明書(コピー)添付欄					
本受験申請書の記載内容に相違ないことを証明します。					
雇用責任者		印	証明日	(西暦) 年 月 日	
勤務先名					
所属部署名・役職					
勤務先住所		〒	TEL	FAX	

■ 実技(二次)試験で使用する電磁波レーダ及び電磁誘導装置をそれぞれ1台ずつ選び、レ点を記入して下さい。(装置の持ち込みは関東のみの実施となります。)
※ 申請書提出後の変更はできませんのでご注意ください。

■ 受験者本人の印鑑は押していますか？

■ e-mailアドレスは必ず記入

■ 「配筋探査技術者資格証」のコピーを添付

■ 事業責任者証明欄は、すべて記入していますか？

※ 自営で事業責任者が受験者本人である場合、または個人で申込みの場合でも、事業責任者証明欄は必ず記入しなければなりません。「受験申請実施案内」の事業者の遵守事項をよく読んだ上で、個人の責任のもとに記入してください。